

市川市市民活動団体支援金交付申請書

2015年 2月 5日

市川市長

団体名 市川の空気を調べる会  
代表者名 鈴木 一義  
所在地 市川市国府台3-11-2  
電話 047(373)8369

市川市市民活動団体支援金の交付を受けたいので、市川市納税者等が選択する市民活動団体への支援に関する条例第5条の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

記

1. 事業の名称

市川市全域の二酸化窒素（NO<sub>2</sub>）濃度の測定

2. 事業の概要

会員と測定協力者約100名が毎年6月と12月の2回、天谷式簡易測定カプセルを用いて、市内全域とその周辺のNO<sub>2</sub>濃度を測定し、市内全域等のNO<sub>2</sub>汚染濃度を明らかにする。汚染状況を分析して、測定期毎或いは年度毎の汚染の特徴を明らかにする。測定結果はその都度の通信や年度報告書にまとめ、会員や協力者に配布すると共に、環境フェアや年度末の報告会で広く市民に知らせ、市民が身の周りの大気汚染への関心を深め、汚染軽減への意識を高めることを目指す。

3. 事業費総額 190,000 円

4. 交付申請額 80,000 円

5. 添付書類

- (1) 団体概要調査（様式第2号）
- (2) 規約、会則、定款等の写し
- (3) 市川市市民活動団体支援金申請事業計画書（様式第3号）
- (4) 市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書（様式第4号）
- (5) 団体の事業報告書、収支決算書の写し（直近のもの）等の市長が必要と認める書類



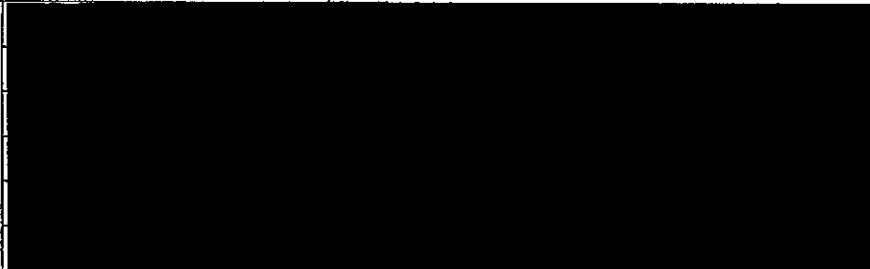
団体概要調書

1 団体の概要

団体名	市川の空気を調べる会			
市内事務所の所在地	〒272-0827 市川市国府台3-11-2 鈴木 一義 方			
	【 専用事務所 ・ <u>住居と兼用</u> ・ その他 ( ) 】			
	電話	047 (373) 8369	FAX	047 (373) 8369
主たる事務所の所在地	〒272-0827 市川市国府台3-8-4 秋元 久枝 方			
代表者氏名及び役員氏名	【代表者氏名】 代表 鈴木 一義			
	【役員氏名】書ききれない場合は、別紙に記入の上添付してください。			
連絡責任者 ※ この申請について問い合わせをしたときに対応できる方				
主な活動地域	<p>※ 該当する□にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> 国府台 [国府台]</p> <p><input type="checkbox"/> 国分 [北国分、中国分、堀之内、稲越町、東国分、国分]</p> <p><input type="checkbox"/> 曾谷 [曾谷]</p> <p><input type="checkbox"/> 大柏 [大町、大野町、南大野、柏井町、奉面町]</p> <p><input type="checkbox"/> 宮久保・下貝塚 [宮久保、下貝塚]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川第一 [市川、市川南3、4丁目、真間1丁目]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川第二 [市川南1、2、5丁目、新田、平田、大洲、大和田、稲荷木、東大和田]</p> <p><input type="checkbox"/> 真間 [真間2～5丁目]</p> <p><input type="checkbox"/> 菅野・須和田 [菅野、須和田、東菅野]</p> <p><input type="checkbox"/> 八幡 [八幡、南八幡]</p> <p><input type="checkbox"/> 市川東部 [北方町、本北方、若宮、北方、中山、鬼越、高石神、鬼高]</p> <p><input type="checkbox"/> 信篤・二俣 [田尻、高谷、原木、二俣、二俣新町、高谷新町]</p> <p><input type="checkbox"/> 行徳 [河原、妙典、下妙典、下新宿、本行徳、本塩、関ヶ島、伊勢宿、富浜、未広、塩焼、宝、幸]</p> <p><input type="checkbox"/> 南行徳 [押切、湊、行徳駅前、入船、日之出、湊新田、香取、欠真間、福栄、南行徳、相之川、新浜、塩浜、広尾、島尻、新井]</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 市内全域</p>			

別紙

役員氏名のうち運営委員氏名は以下の通りです。

役職	氏名	住所
運営委員		

活動の分野	主分野 (1つ)	7	その他 分野	
設立年月日	1992年2月		会員数	52名(2015年1月現在)
ホームページ			E-mail	kazu38yoshi@eos.ocn.ne.jp
会報等の発行	㊦ (3回発行) ・ 無			
団体の活動目的  ※ 団体の活動目的を簡潔明瞭に記入してください。	<p>市川市は児童の喘息有症率が高いことから、1992年に千葉県高等学校教職員組合市川支部の教職員が中心になって、市民協力者と共にその原因物質とされるNO<sub>2</sub>の測定を簡易カプセルを用いて始め、以来年2回の測定によって市内全域のNO<sub>2</sub>汚染状況を明らかにして汚染の監視を行い、併せて市民の大気汚染への関心を高めることを目指している。</p> <p>(注) 団体の定款や規約の活動目的に「社会貢献に係る分野の活動(不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするものに限る。)」のことが定められていますか。( <input type="checkbox"/> はい ・ <input type="checkbox"/> いいえ )</p>			
主な事業内容	<p>毎年6月と12月に会員等が市内全域のNO<sub>2</sub>濃度を簡易カプセルによって測定し、その結果を通信や報告書にまとめ、測定者は自宅周辺と市内全域の汚染状況が分かる。通信や報告書は市川市関係部門(環境保全課)に提供し、市中央図書館で閲覧に供すると共に報告会を開いて、広く市民に周知する。更に大気汚染に関する知識を深めるため関係講演会を開く。また東京外環道路開通による大気汚染の大なることを予想し、2015年度より、開通前後の汚染度を知るために、信頼性の高いNO<sub>2</sub>簡易月間計で測定し、監視活動を行う。</p>			
これまでの主な活動実績  ※ 団体の主たる取組を簡潔明瞭に記入してください。	<p>1992年の発足以来毎年、会員が自らカプセル作成、測定、分析、まとめを行ない、その年の報告書を作成し、市内全域のNO<sub>2</sub>濃度とその経年変化を明らかにしてきた。測定報告会と講演会を開き、報告書は市川市関係部門(環境保全課)と市中央図書館に提供し、市の環境フェアー等にも参加して、市内と周辺のNO<sub>2</sub>汚染状況を周知している。</p>			
団体の特徴、アピールをしたいこと等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年2回の測定で、市全域のNO<sub>2</sub>汚染状況を明らかにし、監視すると共に、測定結果を毎年報告書にまとめ、報告会や市の環境フェアー等で市民に周知し、市の担当課に報告し、中央図書館で閲覧に供している</li> <li>・カプセル測定値の一覧表から、市川市の町ごとのNO<sub>2</sub>による汚染の状況が分かり、また市を5区域に分けた各区域の汚染度の比較と経年変化がわかる。</li> <li>・住宅地と沿道地あるいは道路ごとの比較から、車両走行量の多少による汚染度の違いが明瞭に分かる。</li> <li>・測定局へのカプセル取付け試験により、常に高い相関性を持つ相関直線が得られ、これを用いて大気中濃度に変換するカプセル測定値の信頼性は高い。</li> <li>・カプセル作成、測定、分析、まとめを全て会員が行い、会員の親睦と、大気汚染監視の重要性の認識を深めている。</li> </ul>			
市からの他の補助金等	<input type="checkbox"/> 有 (名称: ) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無			

2 活動計画書（2015年4月1日から2016年3月31日まで）

事業の実施に関する事項

(1) 社会貢献活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数(延べ)	受益対象者の範囲及び予定人数(延べ)	事業費の予算額(千円)
6月度,12月度NO <sub>2</sub> 測定	お知らせ、記録カード、カプセル作成、測定、分析、計算まとめ	2015年4月～16年3月	市内全域、西部公民館、	180名×2=360名	100名×2=200名	40×2=80
2015年度測定報告書の作成、配布	報告書の印刷、製本、会員等への配布、図書館等への提供	2016年2～4月	個人宅、公民館	40名	200名	35
2015年度測定報告会と講演会	2014年度測定結果の報告と、大気汚染関連講演会	2016年3月	市川市公民館	20名	70名	30
市川市環境フェア等への参加	当会の活動紹介、測定法の解説、市内等測定結果の表示	2015年6月、等	県立現代産業科学館	20名	100名	10
簡易月間計による測定・監視	外環ルートの汚染状況を簡易月間計で継続測定する	当面開通前 2015年4月～16年3月	外環ルート沿い地点	63名	ルート沿道住民、少なくとも500名	20
通信等の発行	各回の測定結果短報、ビッグ報告	年3回	公民館ほか	10名×3=30名	350名	15
小計				(a)533名	(b)1420名	(c)190

(2) その他の活動に係る事業

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数(延べ)	受益対象者の範囲及び予定人数(延べ)	事業費の予算額(千円)
2016年度総会	2015年度活動の総括と2016年度活動方針の決定	2016年3月	市川市公民館	20名	100名	2
運営委員会	活動・運営を協議	年10回	市川市公民館	6名×10=60名	60名	3
小計				(d)80名	(e)160	(f)5

合計	(a)+(d)= (g)613	(b)+(e)=(h) 1580	(c)+(f) =(i)195
----	--------------------	---------------------	--------------------

全活動に占める社会貢献活動の割合 ※ 小数点以下は四捨五入してください。	(a)/(g)	(b)/(h)	(c)/(i)
	87%	90%	97%

3 収支予算書（ 2015年4月1日から 2016年3月31日まで ）

(1) 収入の部

単位：円

科目	金額	説明（積算等）
1 会費収入	84,000	
会費 32名分	64,000	$2,000 \times 32 = 64,000$ 円
賛助会費 20名分	20,000	$1,000 \times 20 = 20,000$ 円
2 事業収入	0	
	0	
3 補助金収入	80,000	
市補助金	80,000	市民活動団体支援金
4 寄附金収入	9,000	
5 その他収入	0	
6 前年度繰越金	22,000	
収入合計	195,000	

(2) 支出の部

単位：円

科目	金額	説明（積算等）
1 支援対象事業	190,000	様式第4号の支出合計と同額を記載します。
2 事業費	5,000	
2015年総会	2,000	資料コピー代、ほか
小計	2,000	
運営委員会	3,000	10回開催、資料コピー代、ほか
小計	3,000	
小計	5,000	
支出合計	195,000	

市川市市民活動団体支援金申請事業計画書

事業の名称	市川市全域の二酸化窒素 (NO <sub>2</sub> ) 濃度の測定	
目的及び効果	<p>(目的) 市民みずからの作業により市内全域の NO<sub>2</sub> 汚染状況を明らかにして、汚染の監視を行うと共に、市民の大気汚染への関心を高めることを目指している。</p> <p>(効果) 絶えず呼吸する空気の安全性を確認すると共に、測定結果を知った会員及び市民が、身の回りの大気汚染への関心が高まり、汚染を低下させる意識が生まれる。</p>	
事業内容	主な対象者	会員及び一般市民
	実施期間	年間
	実施場所	測定作業は市内全域と行政測定局、作業は公民館、ほか
	内容	<p>会員みずからカプセル作成、測定、分析、まとめの作業により、市内全域の NO<sub>2</sub> による汚染状況を明らかにしている。この結果を毎年報告書としてまとめ、会員への配布、報告会、環境フェア等への出展、市中央図書館での閲覧等により、公知している。</p> <p>また、通信の発行や講演会開催により、会員と市民の大気汚染に対する関心の高まることを目指している。</p>
<p>6 月度測定 カプセル作成 測定 分析 計算 まとめ</p> <p>12 月度測定 カプセル作成 測定 分析 計算 まとめ</p> <p>報告書作成、配布 2015 年度測定結果 報告会、講演会 報告結果の市への 説明、図書館等への 提供 環境フェア、エコ ギャラリー等での 展示</p>	<p>時期 (月)</p> <p>2015 年 5 月 6 月はじめ 6 月 6~7 月 8~10 月</p> <p>11 月 12 月はじめ 12 月 12~1 月 2016 年 1~2 月</p> <p>2~4 月 3 月 3~4 月</p> <p>2015 年 6 月、11 月</p>	<p>内容</p> <p>試薬調整、カプセル作成、測定者への配布 市内各所、行政測定局 (市内、東京、松戸) への取付け、回収 測定カプセルの NO<sub>2</sub> 捕集量計測 カプセル捕集量の大気中濃度への換算、一覧表作成 測定値の PC への入力、集計 内容は 6 月度と同じ</p> <p>測定結果まとめ、報告書内容検討、印刷、製本、配布 2015 年度測定報告書の配布、測定結果報告、大気汚染関連事項の講演</p> <p>市川市の担当課 (環境保全課) への報告書提供と結果説明、中央図書館と一部公民館への報告書提供</p>
簡易月間計による外環ルートの測定	当面 2015 年 4 月~16 年 3 月	簡易月間計カプセル作成、測定、分析、まとめ作業

<p>広報計画・方法</p>	<p>※ 広く市民の参加を呼びかけるための具体的な広報計画等を記載してください。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> インターネットを活用し情報発信を行う。(将来ホームページを持ちたい)</p> <p><input type="checkbox"/> フリーペーパーへの掲載を行う。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 広報いちかわ(市民の広場)に掲載する。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他</p> <p>(環境フェア等で当会の紹介や測定運動への参加よびかけを行い、あるいは会員が個人の交遊等で参加を呼びかけている)</p>						
<p>新規事業、継続事業の別</p>	<p>※ 申請事業について、該当する口にチェックしてください。</p> <p><input type="checkbox"/> ① 市民活動団体支援金の交付申請をするのは初めてである。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ② 以前に市民活動団体支援金の交付申請をしたことがある。</p> <p>②に該当した場合、記入してください。</p> <table border="1" data-bbox="496 680 1386 808"> <thead> <tr> <th>今回の交付申請額(a)</th> <th>前回の届出総額(b)</th> <th>差額(a)-(b)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>80,000円</td> <td>60,000円</td> <td>20,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;改善点・変更点&gt;</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>前回の申請事業からの改善点、変更点等を記載してください。</p> <p>東京外環道開通による市内への大気汚染の影響を調査するために、長期間の平均値を測定する信頼性の高い簡易月間計を用いて、外環ルートの測定を始める。当面開通前として、今年度1年間の測定を行なう。</p> <p>事業内容は収入に応じて、多少の変更は可能です。</p> </div>	今回の交付申請額(a)	前回の届出総額(b)	差額(a)-(b)	80,000円	60,000円	20,000円
今回の交付申請額(a)	前回の届出総額(b)	差額(a)-(b)					
80,000円	60,000円	20,000円					



市川市市民活動団体支援金申請事業収支予算書

事業の名称:「市川市全域の二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>) 濃度の測定」事業

1 【収入】 (単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
会費収入	101,000	団体の本会計より充当
事業収入	0	
補助金収入	80,000	市川市市民活動団体支援金
寄附金収入	9,000	
合計	190,000	

2 【支出】 (単位:円)

項目	金額	説明 (積算等)
報償費	20,000	講師謝礼金
交通費	24,000	行政局取付け試験、打ち合せ、ほか
消耗品費	17,000	文具、薬品、精製水、電池、ほか
印刷製本費	30,000	測定報告書印刷費、資料コピー代
通信運搬費	30,000	カプセル、報告書の測定協力者等への送付費、ほか
原材料費	30,000	カプセル等補充、簡易月間計用資材
食糧費	24,000	カプセル作成、分析作業時の昼食代 (6月と12月に各1日ずつ4日分、延60名×400円)
備品購入費	10,000	測定器具修理・補充
保険料	0	
その他	5,000	講演会等参加費
合計	190,000	

3 その他

交付決定額が交付申請額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

(  はい ・  いいえ )

備考 支援金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。なお、実績報告書の提出時に支援決定事業収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

## 市川の空気を調べる会会則

### (目的)

第1条 市川市および市周辺の大気汚染の状況を調べ、それを市民に知らせ、大気汚染に対する市民の関心を高め、併せて大気汚染問題の解決の助けになることを本会の目的とする。

### (名称)

第2条 本会は「市川の空気を調べる会」と称する。

### (会員)

第3条 本会は、本会の趣旨に賛同し、第9条で定める会費或いは賛助会費を納めた者をもってそれぞれ会員或いは賛助会員とする。

### (事業)

第4条 本会は第1条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1) 市川市内および市周辺の二酸化窒素測定を実施する。
- (2) 測定報告資料を作成し、二酸化窒素汚染状況を市民に広く知らせる。
- (3) 本会の調査をもとに、行政その他に改善を働きかける。
- (4) その他、本会の目的を達成するための事業を行う。

### (役員)

第5条 本会には次の部門を置き、各部門にはそれぞれ役員を置く。役員は総会において会員の互選によって選出する。

- |          |             |          |
|----------|-------------|----------|
| (1) 代表   |             | 1名       |
| (2) 副代表  |             | 若干名      |
| (3) 事務局  | 総務・渉外・会計事務  | 事務局員 若干名 |
| (4) 監査   |             | 1名       |
| (5) 運営委員 | 本会の活動を推進する。 | 若干名      |

### (役員任期)

第6条 役員任期は1年とし、再任を妨げない。

### (会議)

第7条 本会の会議は、総会、運営委員会および測定報告会とする。

- (1) 定例総会は年1回行うものとする。
- (2) 運営委員会は必要に応じて開催する。

### (運営)

第8条 本会は会員の話し合いと、それに基づく会員の共通理解によって運営される。

### (会費)

第9条 本会の費用は会員の会費(年額2000円ただし学生及び20歳未満は500円)、賛助会費(年額1,000円)、寄付金、その他の収入をもって充てるものとする。ただし、会費等の変更については、運営委員会で原案を作成し、総会の承認を得るものとする。

### (会計年度)

第10条 本会の会計年度は4月1日に始まり、翌年3月31日をもって終了する。

### (入脱会)

第11条 本会に加入しようとする者は、別に定める申込書によって申し込むものとする。また、本会を脱会するものは、事務局に申し出るものとする。

### (補則)

第12条 この会則に定めのない事項については、運営委員会で定め、総会で報告するものとする。

第13条 会則の変更は総会でを行うものとする。

### (付則)

第14条

- (1) この会則は1996年6月29日より施行する。
- (2) 本会は1992年2月22日に発足しているが、1995年までは暫定的な会と位置付ける。
- (3) 履歴：2008年5月10日改定
- (4) 本会の事務局を 〒272-0827 市川市国府台3-8-4 秋元久枝 方  
(Tel&Fax: 047-373-1971) に置く。

以上

## 2014年度 第18回市川の空気を調べる会総会

日時	2014年3月15日(土)午後1時30分～3時30分
場所	市川公民館 第3研修室
次第	1. 開会と挨拶 2. 2013年度活動報告 3. 2013年度会計報告と監査報告 4. 2013年度活動報告等について意見交流 5. 2014年度活動方針案 6. 2014年度役員体制 7. 2014年度予算案 8. 2014年度活動方針案等について意見交流 9. 閉会

### 1. 2013年度活動報告

#### (1) 二酸化窒素測定試験

##### (イ) 定例測定

○第43回測定：6月6日(木)18時～7日(金)18時

- ・カプセル作成；5月19日 約1,200本作成 参加者8名
- ・カプセル分析；6月23日 参加者13名
- ・測定参加者；97名（「関さんの森」の測定者を除く）

○第44回測定：12月5日(木)16時～6日(金)16時

- ・カプセル作成；11月24日 約1,250本作成 参加者12名
- ・カプセル分析；12月21日 約1,100本 参加者10名
- ・測定参加者；96名（「関さんの森」の測定者を除く）

##### (ロ) その他の測定

・関さんの森測定 第9回 6月6日(木)～7日(金)

第10回 12月5日(木)～6日(金)

いずれも定例測定日に「関さんの森を育む会」が測定

・外環道路関連の測定 実施しなかった。

##### (ハ) 行政測定局カプセル取付け試験

2013年7月2日(火)～3日(水)、7月6日(土)～7日(日)、7月25日(木)～26日(金) (延べ15局)

2013年11月28日(木)～29日(金)、12月5日(木)～6日(金)、12月17日(火)～18日(水) (延べ18局)

##### (ニ) 天谷式1ヵ月用NO<sub>2</sub>簡易測定カプセルの試験

2013年9月より試験実施。天谷先生他2名(千葉市と四日市市)との共同研究。天谷先生作成のカプセルを3名がそれぞれ2測定局(合計6測定局、市川は本八幡局と市川局)に取付け、1ヵ月ごとに新規カプセルと交換し、測定カプセルは天谷先生宅に送り、NO<sub>2</sub>捕集量を測定してもらう。1年間試験の予定だが、これまでの測定で、カプセル捕集量(μg)と測定局の大気中濃度(ppm)との間に高い

市川の空気を調べる会 収支決算書

2013年度(2013. 3. 17~2014. 3. 14)

1. [収 入]

(単位:円)

項目	金額	説明(積算等)
年会費	66,000	2,000×33
賛助会費	19,000	1,000×19
カンパ	9,800	
繰越金	84,931	
1%支援金	51,818	
事業収入	6,300	講演会資料代 300×21
利子	95	50+45
合計	237,944	

2. [支 出]

(単位:円)

項目	金額	説明(積算等)
講師謝礼	8,000	講演会講師 西村隆雄弁護士
消耗品	11,942	封筒、印刷用紙、テープ、プリンターインク
原材料	18,477	試薬、精製水、ろ紙、トレイ材
食糧費	18,428	カプセル作り2回と分析2回の昼食・飲物
印刷、コピー	29,555	報告書、通信、測定カード、資料等
通信・送付費	32,200	カプセル、会報、報告書
交通費	18,410	行政測定局(東京等)への取付け、機材運搬
その他	4,700	学会参加費
合計	141,712	

3. 差引残金 96,232 次(2014)年度に繰越

上記のとおり、ご報告いたします。

平成26年3月15日

会計 森島 朝子 印

上記監査の結果、帳簿類、領収書など整然かつ正確であると認めます。

平成26年3月15日

会計監査 尾崎 めぐみ 印

## 団体要件・事業要件確認シート

### ◆確認事項

団体要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓□ 市内に事務所を有し、主として市内において活動をしている</li> <li>✓□ 規約、会則、定款等を有している</li> <li>✓□ 申請の提出時において、1事業年度以上継続的な活動の実績がある法令、条例等に違反する活動をしていない</li> <li>✓□ 公序良俗に反する活動をしていない</li> <li>✓□ 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野の活動（不特定かつ多数のものの利益の増進に寄与することを目的とするもの）を行うことを主たる目的とし、営利を目的としていない</li> <li>✓□ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを主たる目的としていない</li> <li>✓□ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを主たる目的としていない</li> <li>✓□ 特定の公職（公職選挙法第3条に規定する公職）の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的としていない</li> <li>✓□ 団体又は構成員が暴力団等に該当していない</li> <li>✓□ その他、市民活動団体としてふさわしくない行動を行っていない</li> </ul>
事業要件	<p>以下の項目について、該当する□にチェックをしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓□ 原則として市内において実施するもの</li> <li>✓□ 福祉、環境、文化、スポーツ、青少年育成その他の社会貢献に係る分野のもの</li> <li>✓□ 営利を目的としない</li> <li>✓□ 市民を主たる対象としている</li> <li>✓□ 当該市民活動団体の構成員のみを対象とする事業ではない</li> <li>✓□ 宗教の教義を広め、儀式行事を行い、及び信者を教化育成することを目的とする事業ではない</li> <li>✓□ 政治上の主義を推進し、支持し、又はこれに反対することを目的とする事業ではない</li> <li>✓□ 特定の公職の候補者若しくは公職にある者又は政党を推薦し、支持し、又はこれらに反対することを目的とする事業ではない</li> <li>✓□ 支援金の交付予定の年度に、申請事業について、市川市から補助金又は委託等を受けていない</li> </ul>

当団体や申請事業は、団体要件・事業要件に該当するとともに、申請書等の記載事項は上記のとおり事実と相違ありません。また、暴力団等に該当の有無について、市川市が市川警察署に照会することに同意します。

団体名 市川の空気を調べる会

代表者 (職・氏名) 代表 鈴木 一義

